

研究実施のお知らせ

2025 年 1 月 9 日 ver.1.1

研究課題名

テキストマイニングによるインシデントレポートの解析および可視化

研究の対象となる方

2017 年 4 月から 2022 年 3 月までの間に、島根大学医学部附属病院で報告されたインシデントレポート。

研究の目的・意義

インシデントレポートとは、医療現場において、患者さんに対して誤った医療行為を実施しようとしてしまったり、医療ミスにつながりかねない出来事が発生してしまったりした際に、詳細な発生経緯について記載報告されるもので、病院情報システムの中でシステム化されています。電子カルテシステムをはじめとする病院情報システムのデータ解析は、解析が容易な数値データや画像データなどを用いたものは多くありますが、テキストデータの解析があまりできていない現状があります。日々報告されるインシデントレポートの中で、せっかく有用な情報が流れていても、データ量が膨大だと手動での解析には時間がかかり、現実的ではありません。そこで、機械的に時間をかけずテキストマイニングの手法を用いることで、大学病院における様々な問題点の洗い出しを行い、事故防止の指針を提供できるかを検討します。

研究の方法

病院情報システムから収集したテキストデータに自然言語処理を施すことで、解析がしやすくなるよう文章を単語毎に整理します。整理したデータに対して、これまで開発されてきたワードクラウド、クラスター分析、共起ネットワークなどのテキストマイニングの手法を適用します。得られた結果から、インシデントの問題点を分析・評価します。

収集したデータは、島根大学医学部医療サービス課情報管理室内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。外部への持ち出しは行いません。研究対象者リストの作成は行いません。

研究の期間

2023 年 6 月 15 日～2027 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部医学科医療情報学講座 津本 周作

情報の利用停止

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか識別できないようになっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：津本 周作

島根大学医学部医学科医療情報学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2171 FAX 0853-20-2170